

2021年9月27日
全国港湾21 発第22号

四役・中央執行委員
各 単組委員長 殿
地区港湾議長(委員長)

全国港湾労働組合連合会
中央執行委員長 柏木公廣



21 秋年末闘争 全国決起集会(リモート)の開催に関する指示

1. 全国港湾は、先の定期大会で確認した年次方針並びに秋年末闘争方針にもとづき、山積する政策課題や21 春闘合意の履行などの諸課題の前進を図るために、具体的な課題を列記して労使政策委員会の開催を申し入れた(公文第20号/9月22日付)。
9月27日に開催した第1回常任中央執行委員会は、大会後の諸課題についての状況や日港協の対応について検討した。
2. その結果、都労委命令を踏まえた中労委への再申請、横須賀新港ふ頭へのフェリー就航や秋田・船川港における産別協定履行問題、21 春闘協定の具体的な履など、様々な問題に対する日港協の姿勢に、「良好な労使関係を構築する」という産別労使関係の基本が欠如していると言わざるを得ないことを共通認識とした。したがって、10月14日(木)に予定している労使政策委員会においては、日港協の課題に対する姿勢と回答如何にもよるが、上記の共通認識のもとに厳しく対応していくことを意思統一した。
3. 同時に、厳しい労使協議が予想され、横須賀新港ふ頭へのフェリー就航問題や秋田・船川港における産別協定履行問題では、スト権確立のうえ行動自由の留保を通告して協議を進めており、21 秋年末闘争の現況は重要な局面を迎えている。
4. 以上の認識に立って、労使政策委員会の交渉状況など現下の労使協議の焦点や全国港湾としてのたたかいについて意思統一を図るため、常任中央執行委員会は、全国決起集会(リモート)を開催することを確認した。
については、各単組・地区港湾において全国決起集会を成功させるべく、下記の取り組みを指示する。

記

1. 日 時 2021年10月14日(木)18:00～(約40分を予定)

2. 場 所 日港福会館会議室(蒲田)を起点に、各地区港湾・職場を繋いで行う。

*常任中執は、日港福会館で参加のこと。

3. 集会の内容(予定企画)

- (1) 中央執行委員長の開会挨拶
- (2) 政策委員会の現況についての報告
- (3) 今後の行動提起
- (4) 団結ガンバロー

3. 取り組み指示

- (1) 各地区港湾は、決起集会参加者の動員を取り組むこと。動員規模は、各地区港湾議長(委員長)の判断に委ねる。
- (2) 各単組は、地区港湾の取り組み成功のための建て指示を取り組むこと。また、地区港湾のない地域(港湾)における組合員の集会への参加動員も行うこと。
- (3) 参加動員の取り組みについて
 - ① 各地区港湾は、コロナ感染拡大防止に留意したうえで、決起集会の場所を設定し、当該会議室(リモート集会場所/各寄り場など複数の場所設定も可)のアドレスを、10月6日(水)までに全国港湾書記局に報告すること。
 - ② 各単組は、地区港湾のない地域(港湾)における組合員の集会参加の場合の、アドレスを、10月6日(水)までに全国港湾書記局に報告すること。

4. 本決起集会は、21 秋年末闘争の大きな節目となり、産別労使関係の再構築を進めるための職場・地域の意思統一の場として極めて重要な集会として行うものです。したがって、単組、各地区港湾は、コロナ感染に留意し、可能な限り最大限の参加を得られるよう重ねて要請する。

以 上